

例会報告 Rotary



ロータリーは世界の扉を開く

第2629回例会 令和2年11月13日
お祝い、ロータリー財団委員会

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 塚 和信
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 下屋 勝比古
- 大垣共立銀行高山支店 4F
- 会報委員長 榎坂 純一

<会長の時間>

今月に入り、大きな選挙が2つありました。

1つは11月3日に行われたアメリカ大統領選挙で、バイデン氏が当選を確実にしました。その後、12月14日に選挙人による投票があり、2021年1月6日に連邦議会が投票結果を確認し大統領・副大統領が決定し、1月20日に就任式があります。今回の投票率は、過去100年で最高の66%でした。この投票率が上がった要因は、新型コロナウイルス感染症の影響で利用が急増した郵便投票によるものです。しかし、郵便投票の取扱いが州によって異なるため開票作業が遅れ、選挙結果がなかなか出ませんでした。到着期日が投票日の当日必着なのか、消印有効なのかも異なります。メリーランド州のように、消印が選挙当日であれば、11月13日まで集会所に到着した票を有効とみなす州もあります。また、ペンシルベニア州・ミシガン州・ウィスコンシン州では、投票日を迎えないと集計作業を始められない州もあります。そして、トランプ氏は郵便投票の根拠を示さず「詐欺だ」と非難して、訴訟を起こそうとしています。



この選挙によりバイデン氏に7500万票、トランプ氏には7100万票が投じられアメリカは2つに分断しました。バイデン氏は勝利宣言で、敗者に寄り添い、分断ではなく結束一つのアメリカを目指すこと宣言しました。新型コロナウイルス感染症の対策や人種差別など多くの課題がありますが、アメリカ第一主義から世界のリーダーとなるアメリカ合衆国にしていきたいと思えます。

もう一つは、「大阪都構想」の住民投票です。2015年に続き反対多数で否決されました。賛成票と反対票の差はわずか1万7167票、得票率は1.2ポイントの僅差でした。反対票が多かったのは、年代別に調べてみると10~20代の若者と70代以上の高齢者でした。50年以上にわたり大阪府庁と大阪役所が大猿の仲で「不幸せ(府・市あわせ)」と言われ二重行政による弊害がありましたが、10年前に、橋本徹氏と松井一郎氏が大阪府知事と大阪市長となり、5年前には橋本氏に代わり吉村洋文氏になり、それらが改善されつつある姿しか見ていない若者は、「このままでいいじゃん」と思い反対票を投じたのではないかと思います。そして、高齢者は「大阪市がなくなるのが嫌だ」という意見が多かったようです。また、2015年に行った住民投票の時に比べ有権者が10万人増えており、この人たちも「不幸せ(府・市あわせ)」の時代を知らず、現状維持を求め反対票を投じたのではないかと思います。松井市長は任期満了で政界を引退すると表明し、吉村知事は3度目の住民投票の可能性を否定しました。2年後以降、大阪府庁と大阪役所が「不幸せ(府・市あわせ)」とならないようお願いしたいものです。

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

- 11月のロータリーレートについて
- 1ドル104円(現行どおり)



◎ガバナー、公共イメージ委員長より

- 公共イメージ向上マスク完売の御礼

◎2019-2020年度ガバナーより

- 2019-2020年度ガバナー事務所11月30日にて閉鎖のお知らせ

◎高山ライオンズクラブより

- 「高山6クラブ親睦ゴルフコンペ」ご参加の御礼

◎高山市青少年市民会議より

- 令和2年度「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動、新型コロナウイルス感染症対策のため中止のお知らせ

◎関中央ロータリークラブより

- 事務所移転のご案内

関市下有知1655-1山田ビル1階D室へ11月9日より移転

<例会変更>

- 高山 ... 12月24日(木)は、忘年例会のため
18:30~ 八ツ三館 に 変更
12月31日(木)は、定款により休会
- 高山中央 ... 12月21日(月)は、夜例会のため
18:30~ ひだホテルプラザ に 変更
12月28日(月)は、定款により休会
- 美濃加茂 ... 11月20日(金)は、鳥羽RCとの親睦交流会のため
18:30~ シティホテル美濃加茂 に 変更
12月18日(金)は、年末忘年例会のため
18:30~ シティホテル美濃加茂 に 変更
12月25日(金)は、定款により休会
- 可児 ... 12月3日(木)は、年次総会/CAのため
18:30~ グリーンキャメロットリバーサイドに変更
12月10日(木)は、定款により休会
12月17日(木)は、クリスマス例会のため
18:30~ グリーンキャメロットリバーサイドに変更
12月31日(木)は、定款により休会

<受贈誌>

四日市南RC(創立30周年記念誌)、高山RC(会報)、高山中央RC(会報)、下呂RC(会報)、美濃加茂RC(会報)、台北市松年福祉会(玉蘭荘だより)、高山・デンバー姉妹都市提携60周年記念実行委員会(「六十年のあゆみ」)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
29名	-	29名	37名	78.38%

例会報告

<お祝い>

◎会員誕生日(写真左より)

中島 一成
11. 3
田中 晶洋
11. 6



◎配偶者誕生日(当日ご自宅に花束をお届け)

折茂 謙一 佑子 さん 11. 3
岡田 賛三 芳子 さん 11. 6
田近 毅 薫 さん 11. 1
伊藤 松寿 早苗 さん 11. 20
阪下 六代 恵子 さん 11. 14
鴻野 幸泰 尚美 さん 11. 28

◎結婚記念日(当日ご自宅にお菓子をお届け)

平 義孝 S35. 11. 3
田中 武 S45. 11. 18
米澤 久二 S57. 11. 20
垣内 秀文 S60. 11. 4
下屋勝比古 H3. 11. 4
向井 公規 H17. 11. 6
榎坂 純一 H23. 11. 13
萱垣 敬慈 H10. 11. 11
中島 一成 H2. 11. 11

◎出席表彰



井辺 一章 22年



杉山 和宏 5年

松田 康弘 1年



◎在籍周年記念表彰

ナシ

◎3ヶ月表彰

・伊藤 松寿 ・井辺 一章 ・下屋勝比古 ・杉山 和宏
・田中 武 ・松田 康弘 ・米澤 久二

<細則・内規改正決議>

細則に関しましては、まず、今年度いっぱい飛騨高山高校インターアクトクラブが廃部の予定のため、次年度からインターアクト委員会を廃止とします。インターアクト委員会が廃止となると、青少年奉仕部門に青少年奉仕委員会のみ、となりますので、青少年奉仕委員会を奉仕プロジェクト部門に異動し、青少年奉仕部門を廃止します。併せて、これまで奉仕プロジェクト部門であった雑誌・広報委員会はクラブ管理運営部門の会報委員会と統合します。以上の変更により、理事は合計5名となります。

また、委員の任命において、3年任期委員会の条項変更、および会計とロータリー情報委員長の兼務を可とする条項変更を提案します。どちらも会員減少への対応となります。

内規では、「創立記念式典表彰」の優良出席者の表彰について、毎月第一例会において行っているため、廃止とする旨提案します。賛成多数にてご承認いただきありがとうございます。

<本日のプログラム>ロータリー財団委員会

会長エレクト 鴻野 幸泰

本日はロータリー財団の担当例会です。本来委員長の阪下さんからお願いしたく所ですが、時間がありませんので私からお話しさせていただきます。

来年度も地区補助金を利用した事業を計画しており、来月申請を予定していますので、皆様のご協力をお願いいたします。つきましては、ロータリー財団への寄付、および補助金の仕組みについて、地区の前財団委員の大村さんに卓話をお願いいたします。



大村 貴之

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」(Doing good in the world)。その使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」です。

このロータリー財団は、1917年6人目RI会長のアーチ・クランプが「世界でよいことをするために、ロータリーに基金を作ろう」と提案して始まりました。

ロータリー財団寄付の種類は、年次基金寄付・使途指定寄付・恒久基金寄付の3種類あります。

3 ロータリー財団寄付の種類

年次基金寄付

Every Rotarian Every Year (EREY) 日本では「あなたも毎年150ドルを」(現在日本の34地区です。すべての年次基金寄付目標は150ドルです。)
※シェアシステム：年次基金寄付金は、ロータリー財団(TRF)で3年間投資運用され、その後50%は国際財団活動資金(WF)としてロータリー財団(TRF)へ、50%は地区財団活動資金(DDF)として恒久基金の運用益と共に地区へ配分される。

使途指定寄付

使い道を指定して寄付(たとえばポリオプラスなど)

恒久基金寄付

ロータリー財団が寄付された元本には手を付けず投資運用し、その収益を活動基金として分配

現在の補助金の前身は2013-14年度にスタートした「未来の夢計画」であり、目的は、プログラムと運営を簡素化すること、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること、世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること、意思決定権を今まで以上に地区に移行することで、地区レベルとクラブレベルでロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること、ロータリーの公共イメージを高めることの5項目です。

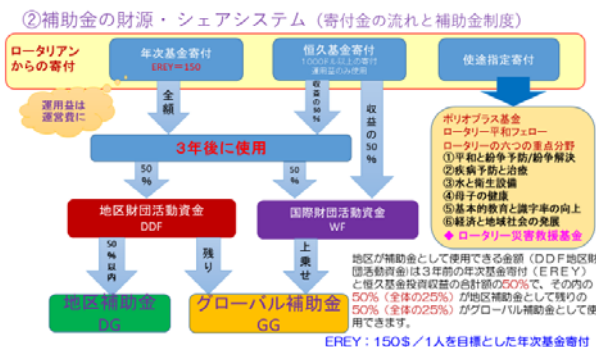
R財団資金を有効に活用して、地域や人のためになる事業を積極的に行い、進んで事業に出席していただきたいと思います。

ロータリー財団補助金は、地区補助金(DG)、グローバル補助金(GG)があります。

例会報告

地区補助金は、該当する寄付年度の地区財団活動資金（DDF）の50%を地区の裁量でクラブまたは地区が行う以下の事業に使えるものです。

グローバル補助金は、残りの50%を重点分野6項目（①平和と紛争予防/紛争解決、②疾病予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率向上、⑥経済と地域社会の発展）に当てはまる事業に使えるものです。



奨学金は、グローバル奨学金・地区奨学金です
グローバル奨学金は、ロータリーの6つの重点分野に関する研究を専攻する大学院生に対し奨学金を支給するものです。

地区奨学金は、地区が独自の資格基準を設けることが出来ます。2630地区では財団の使命に関する事以外に、文化、芸術の分野の学生も支援します。大学卒業以上の学生が対象です。申請までに入學許可を取得する必要が有ります。

最後に、ロータリー財団は国際ロータリーに併設された法人ですが、理念的にも、実際的にも、一体の組織として機能しています。国際ロータリーは会員からの会費によって支えられ、ロータリー財団は自発的な寄付によって支えられています。

クラブと地区は、ロータリー財団から授与された補助金を活用して、より良い町や世界を築くための補助金プロジェクトを実施しています。

補助金を申請しない年度であっても、ロータリー財団への寄付は、「未来への投資」とお考えいただき、R財団へのご理解とご寄付をお願いいたします。

<ニコニコボックス>

●堺 和信さん、下屋 勝比古さん

- ・寒くなりましたがハートは熱く輝いておられますか？本日はクラブ細則および内規についての決議があります。その小瀬ロータリー財団委員会の担当例会です。よろしくお願いします。
- ・先週の松倉中学校出前講座に出席頂いた16名の皆様、貴重なお話をありがとうございました。
- ・来週は55周年記念例会があり、12月のクリスマス、1月の新年家族例会と楽しい事がたくさんあります。どうぞご家族そろってご参加をお願いします。

●菅垣 敬慈さん

松倉中学校での出前講座に多数ご参加頂きありがとうございました。また講師の皆様お疲れ様でした。生徒たちが真剣に話を聞く姿が非常に印象的でした。

●鴻野 幸泰さん

11月3日の長男の結婚式には、堺会長様下屋幹事様にご出席いただき誠にありがとうございました。グリーンホテル様には結婚式から披露宴まで無事に終わらせていただき誠にありがとうございました。

●田中 武さん

10月25日(日曜日)毎年恒例の6クラブゴルフコンペに参加の(田近さん、内田さん、岡田さん、松田さん、井口さん)ありがとうございました。幸いにも我クラブは6位に入賞しました。どうしてか？何も(賞)を頂けませんでした。ところが、内田さん(前AG)が私に対して、お前のところで親子で飛び賞(30位、40位)をとったんだからニコニコを出すのが当然のこと、そして我クラブの絶大な応援もあり貰えたんだぞとお叱りを頂きましたので、責任を感じてニコニコへ。(私の独り言)内田さんの頑張りがもう少し有れば何とか成ったとは思いますが・・・責任転嫁か？

●折茂 謙一さん

11月3日妻の誕生日にお花を頂いて有難うございました。

●古橋 直彦さん

結婚記念日に美味しいお菓子を頂きありがとうございました。

●岡田 賛三さん、田近 毅さん、平 義孝さん、斎藤 章さん、井辺 一章さん、米澤 久二さん、垣内 秀文さん、塚本 直人さん、田邊 淳さん、黒木 正人さん、松田 康弘さん、堀 幸一郎さん

やまでは初雪の便りがあり、冬直前です。新型コロナウイルスもまた、勢いを取り戻そうとしています。皆さんお気を付け下さい。来週は55周年記念式典・祝賀会があります。素晴らしい会となりますように!!また、先週の松倉中キャリア教育に参加された方、ありがとうございます。

松倉中学校 出前講座

今年度の「高山市キャリア教育を考える会」の出前講座は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校措置が続いた影響により、教育委員会主催としては中止の措置が取られました。多くの中学校では開催断念となりましたが、担当中学となった松倉中学校の強い要望を受け調整し、11月6日に無事開催の運びとなりました。



例会報告

